参考資料
（第５回意見交換会　資料）

来年度のすすめ方について（案）

【目標】

○ 活性化に向けた実行「組織」をつくり、活動の輪を広げる

○ 誰もが活性化に向けて取り組める「活動」をつくる

【すすめ方】

１）「（仮称）金剛地区まちづくり会議」への展開

（仮称）金剛地区再生指針推進協議会
（現・策定協議会の発展組織）

活動報告 ↑　↓ 支援

（仮称）金剛地区まちづくり会議

- 意見交換会メンバー
  （※不参加の場合、町会・自治会等からの参加希望者に後継）
- 地区内の事業者（協議会委員）
- 地域団体（協議会委員）
- 行政

各メンバーが参加

○○○チーム　○○○チーム　○○○チーム

参加

住　民　等

２）地区活性化に向けた活動（例）

○金剛地区活性化キックオフイベントの開催＜秋頃までに＞

金剛地区活性化のきっかけとなる“キックオフ”として、地区住民等にＰＲするイベントの企画・運営を行う

- イベントの企画（例：指針に位置づけた取組の試行等）
- 地区内等の関係団体との調整
- 会場手続き等の準備
- 広報
- 当日運営　　等

○地区内での輪を広げる「金剛バル」への参加＜11～12 月＞

地区の一大イベント「金剛バル」の運営に参加し、地区内の事業者・地域団体等のつながりをつくる

- 実行委員会活動への参加
- 出店（例：金剛の特産品、プロジェクト検討のための調査等）　等

○活動の情報を発信する「ひろとん」への参加＜1～2 月＞

活動の情報や地区のＰＲとして、「ひろとん」に参加して情報発信するとともに、活動への参加等を呼びかける

- 活動の記録作成（定期的に地区内で発信することも…）
- 活動をまとめたパネル作成　　等

→ 定期活動へ…

○プロジェクト活動

再生指針で位置づけた取り組みをもとに「プロジェクト」のテーマを考え、実行のためのニーズ調査等を行う

（例）公園魅力化プロジェクト、日常生活支援プロジェクト、居場所づくりプロジェクト等

→ ○○プロジェクト
○○プロジェクト
⋮